

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

とちぎの木の家

グループの名称

とちぎの木の家会

直近採択グループ番号

04-0705-0166

(グループ代表者)

代表者名

金子 利雄

代表者印

代表者所属先

株式会社金平

代表者所在地

栃木県宇都宮市旭0818

代表者電話番号

028-637-1613

(グループ事務局)

事務局事業者名

プライムホーム株式会社

事務局担当者名

桃井 辰雄

印

事務局郵便番号

310-0911

事務局所在地

茨城県水戸市見和2-246-1

事務局電話番号

029-303-5943

事務局FAX

029-303-5944

事務局担当者E-mail

momoi.primehome@outlook.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		10	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)			戸	
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		10	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		2	戸	
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確定(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		6	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		6	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		6	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		1	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		3	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		3	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		1	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確定(上限100万円)		2	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		2	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)			戸	
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		4	戸	
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		2	戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		0	戸		
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		0	戸		
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		0	戸		
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確定(上限165万円)		8	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確定(上限20万円)		8	戸		
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確定(上限30万円)		0	戸		
	申請が未確定(上限165万円)		10	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		10	戸		
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		2	戸		
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確定	1棟				
			72㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	未経験工務店を優先とするが、事務局も受付受理を優先とする。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	9戸	交付申請戸数	9戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	9戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	4戸	交付申請戸数	3戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3戸
	補正予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) とちぎの木の家	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) とちぎの木の家の会	(結成年) 2015年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0705-0166	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	省エネルギー性能を、平成28年省エネルギー基準にて達成する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造材(土台・柱・梁・桁)は主に栃木県産材とし、近県産材を含め使用率36%以上とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	大黒柱や表しの梁、羽目板を使用した内装等の木をふんだんに使用した家づくりを促進する。	○
④①～③の背景	栃木県にての建材の供給体制をベースに、近県に及ぶ施工事業者によるグループで、それぞれの施工事業者の供給地域にて、栃木県産材を使用した住宅を供給していく。栃木県及び近県周辺の地域での省エネルギー基準地域区分は、3地域から6地域と色々とあり、それぞれの気候・風土に合わせるという観点から、地域区分においての省エネ住宅を供給する。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 主要構造材にて、105・120サイズの寸法規格としている。他の部材に関して、施工事業者が採用できる規格となるよう今後もグループ内での調整を基に取り組む。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 主要構造材は主に栃木県産材とし、近県産材を含め使用率36%以上としている。他の部材に関して、施工事業者が採用できる建材の統一となるよう今後もグループ内での調整を基に取り組む。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 主要構造材にて、105・120サイズ及び、栃木県産材とし、近県産材を含め36%以上使用が標準仕様としている。また施工事業者が採用できる標準仕様となるよう今後もグループ内での調整を基に取り組む。	○
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ内での協力を基に栃木県の地域材において、調達の共同化できるものを施工事業者へ発信する。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ内での協力を基に栃木県の地域材において、調達事務の合理化できるものを規格・価格等を施工事業者へ発信する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 委員会にて、グループ内にて生産の合理化に向けた検討体制を整える。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 委員会と連携する。	○
b. ① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 住宅省エネルギー技術講習会の修了者が住宅の設計または施工に関わる。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 瑕疵担保保険での検査を実施し、検査報告書を事務局へ提出する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 見積書の書式の統一。施工事業者が採用できる見積書を検討していく。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ内での勉強会を定期的開催。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) とちぎの木の家	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) とちぎの木の家の会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0705-0166	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡から30年後まで維持管理を行う	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴サービス機関を利用し蓄積する。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各住宅履歴サービス機関の指定期間による点検実績・完了報告にて確認する。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各住宅履歴サービス機関の指定期間による点検を実績する。	○
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内にて協議していきながら補修のルールを整備する。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検補修実施の完了報告にて確認する。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引き渡し時に、住宅のお手入れの仕方を説明する。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見学会の開催時、DIY体験会を盛り込み引渡済の施主にも発信する。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見学会の開催時、相談会を盛り込み引渡済の施主にも発信する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理検討委員にて検討体制を整える。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が後継施工事業者の選考を行い、維持管理を継続させる	○
②	過去の取組内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内での勉強会を開催。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工技術研修会を開催する。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅省エネルギー技術講習会の修了者が住宅の設計または施工に関わる。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅省エネルギー技術講習会の受講予定者の修了を確認する。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計サポートや研修会を開催。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計サポートや研修会にて技術力向上意欲を高め、技術力の均一化を図る。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 研修会を開催し、省エネルギー住宅への知識の高める。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 2 今年度の参加目標人数 6	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 1 今年度の参加目標人数 10	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅省エネルギー技術講習会の修了が必修とする。	○
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) とちぎの木の家	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) とちぎの木の家の会	(結成年) 2015年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0705-0166	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成29年度対応方針】		
a	地域材利用に関する ① 共通ルール(必須) ② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) ③ 標準的な地域材の使用部位(必須) ④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	主要構造材(土台・柱・梁・桁)は、主に栃木県産材とし、近県産材を含め使用率36%以上とし、国内・国外の合法木材を含め使用率50%以上とする。 <input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 地域材の供給フロー
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 ①-2 地域材価格の共有の仕組 ② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 製材・建材流通・プレカット事業者により、在庫量情報を共有し、施工事業者へ通達する。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 製材・建材流通・プレカット事業者により、価格情報を共有し、施工事業者へ通達する。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域型住宅の供給予定戸数50戸 地域材300㎡
c	①-1 畳の活用 ①-2 和瓦の活用 ①-3 襖の活用 ①-4 障子の活用 ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 300枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数:1000坪 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 100枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 100枚 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 ② 地域の住まい方の継承につながる取組 ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 ④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
カ. その他		
【平成29年度対応方針】		
東日本大震災の復興に資する取組	地域材を使用して地域型住宅を供給することが、地場産業の活性化に役立ち、震災復興への助けにつながるのではと考える。この地域型住宅をアピールし、広めていくことが取組となる。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) とちぎの木の家	(地域型住宅供給対象地域) 栃木県、茨城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) とちぎの木の家の会	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	04-0705-0166	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型に関し、認定性炭素住宅・性能向上計画認定住宅は、認定を受ける。ゼロ・エネルギー住宅は、平成28年省エネルギー基準一次エネルギー消費量算定方法にて、4・5地